

CSRマネジメント

当社にとってのCSRは、お客様をはじめ、社会から何を求められているのかを常に考え、「ありがとうの心」と「武士の精神」に基づく経営理念を実践していくことです。

当社の基本精神とCSRの考え方

社会の「安全・安心」を守る

当社は、1965年7月の創業以来、「ありがとうの心」と「武士の精神」という2つの基本精神を掲げ、強い使命感のもと、警備業に邁進してきました。

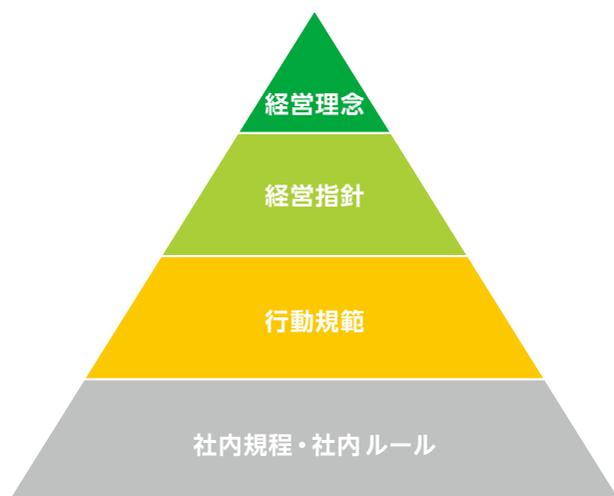
当社にとってのCSRは、お客様や社会が抱える課題を事業を通じて解決することで、社会の「安全・安心」に貢献していくことです。

CSR理念体系

「経営理念」を軸に各活動を明確化

当社では、「経営理念」を軸に、「経営指針」「行動規範」「社内規程・社内ルール」を制定し、当社として取り組むべき活動をCSR理念体系として明確にしています。

「経営指針」は、ステークホルダーに対する取り組み指針を謳い、「行動規範」では、役員・社員の日常の事業活動のなかでの行動を定めています(P.2参照)。さらに、課題ごとに「社内規程・社内ルール」を定め、CSR活動を各業務に落とし込んだ活動を推進しています。



CSR推進体制の強化

CSR推進室を中心としたCSR活動の推進

当社では、2011年4月からCSR推進室を設置しています。同室は、当社のCSR活動の一元的な管理やステークホルダーに対する情報発信、グループ全般のCSR活動の窓口機能を担っています。

2015年3月期からは、ALSOKグループの事業とCSR活動の関連性を、より統合的に、かつわかりやすくお伝えするために、財務情報と非財務情報を1冊にまとめた「ALSOKレポート」を発行し、Webサイトでは、企業としての説明責任を果たすため、CSRに関する情報開示の一層の充実を図っています。今後も、「ALSOKレポート」とWebサイトの企画編集をはじめ、ISO26000に沿ったCSR活動を進めながら、当社のCSR推進の強化を図っていきます。

CSR浸透に向けた取り組み

CSRマインドの醸成と理解度の向上

当社では、季刊誌「ALSOK CSR通信」や「CSR活動の手引き」等の配布を行い、全社員に向けてCSRの浸透を図っています。また、管理職等の昇任研修ではCSRの基本とその重要性について講義を行い、事業を通じたCSR活動をグループワークで考えさせるなど、CSRマインドの醸成につながる取り組みを行っています。

さらに、2014年より本社・支社および全グループに向けたCSR活動に関するアンケート調査を実施してESGに関する定量的・定性的な情報を収集しています。こうした取り組みはCSR推進のきっかけとなり、年々CSRの理解度も向上しています。



「ALSOKレポート2015」を活用した管理職昇任研修